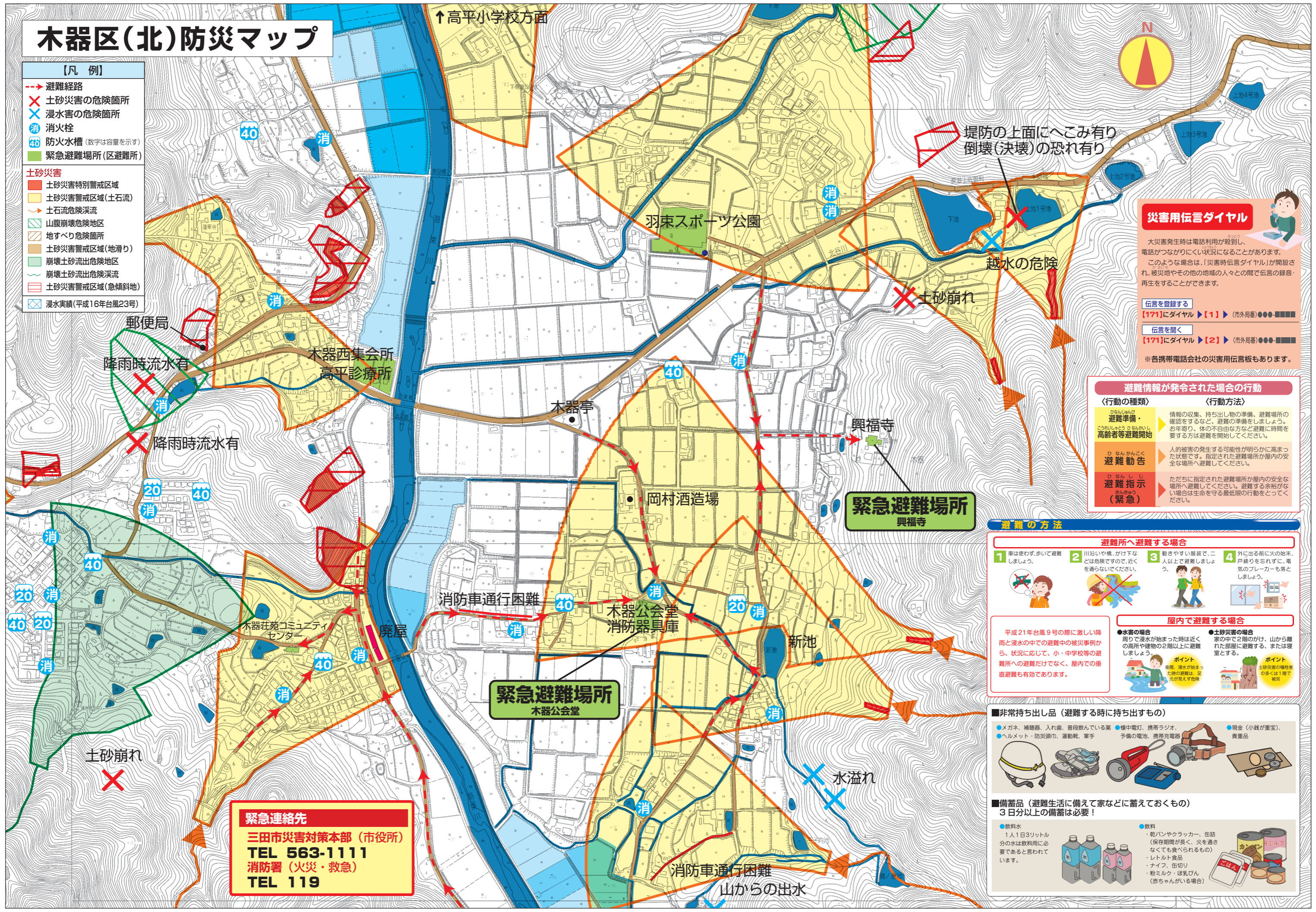


木器区(北)防災マップ

- 【凡例】**
- 避難経路
 - ✕ 土砂災害の危険箇所
 - ✕ 浸水害の危険箇所
 - 消 消火栓
 - 40 防火水槽 (数字は容量を示す)
 - 緊急避難場所 (区避難所)
- 土砂災害**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土石流危険渓流
 - 山腹崩壊危険地区
 - 地すべり危険箇所
 - 土砂災害警戒区域(地滑り)
 - 崩壊土砂流出危険地区
 - 崩壊土砂流出危険渓流
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
 - 浸水実績(平成16年台風23号)



災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話がつかない状況になることがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開設され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

- 伝言を登録する
[171]にダイヤル ▶ [1] ▶ (市外局番) ●●●-●●●●●●
- 伝言を聞く
[171]にダイヤル ▶ [2] ▶ (市外局番) ●●●-●●●●●●

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

避難情報が発令された場合の行動

〈行動の種類〉	〈行動方法〉
避難準備・高齢者等避難開始	情報の収集、持ち出し物の準備、避難場所の確認をするなど、避難の準備をしましょう。お年寄り、体の不自由な方など避難に時間を要する方は避難を開始してください。
避難勧告	人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状態です。指定された避難場所が屋内の安全な場所へ避難してください。
避難指示(緊急)	ただちに指定された避難場所が屋内の安全な場所へ避難してください。避難する余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をとってください。

避難の方法

避難所へ避難する場合

- 1 車は使わず、歩いて避難しましょう。
- 2 川沿いや橋、がけ下などは危険ですので、近くを通らないでください。
- 3 動きやすい服装で、二人以上で避難しましょう。
- 4 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れず、電気のブレーカーも落としましょう。

屋内で避難する場合

- 水害の場合
周りで浸水が始まった時は近くの高所や建物の2階以上に避難しましょう。
- 土砂災害の場合
家の中で2階の付け、山から覆れた部屋に避難する、または居室とします。

ポイント
 夜間、浸水が始まった際の避難は、足元が見えず危険
 土砂災害の特性の多くは1階で被災

非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)

- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、携帯充電器
- 現金 (小銭が重要)、貴重品
- ヘルメット・防災頭巾、運動靴、軍手

備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)
 3日以上の備蓄は必要!

- 飲料水
1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われてます。
- 飲料
乾パンやクラッカー、缶詰 (保存期間が長く、火を過ぎなくても食べられるもの)
・レトルト食品
・ナイフ、缶切り
・粉ミルク・ほ乳びん (赤ちゃんがいる場合)

緊急連絡先

三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 563-1111
 消防署 (火災・救急)
TEL 119

緊急避難場所
木器公会堂

緊急避難場所
興福寺

消防車通行困難

木器公会堂
消防器具庫

消防車通行困難
山からの出水

水溢れ

堤防の上面にへこみ有り
倒壊(決壊)の恐れ有り

越水の危険

土砂崩れ

羽束スポーツ公園

木器亭

岡村酒造場

木器西集会所
高平診療所

郵便局

降雨時流水有

降雨時流水有

木器荘苑コミュニティ
センター

廃屋

新池

土砂崩れ

↑高平小学校方面

